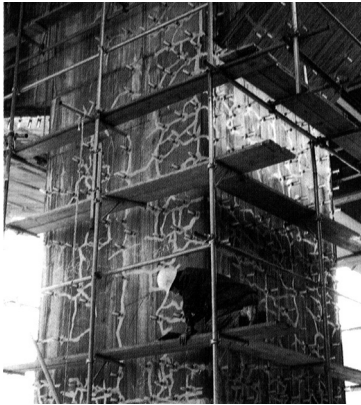


## 可とう性注入用・揺変性エポキシ樹脂



# ボンドE2420D

JIS CEI  
JIS A 6024  
CE0508037

- JIS A 6024 〈建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂〉注入エポキシ樹脂 - 軟質形 - 中粘度形 - 一般用適合品
- 国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材2種適合品
- 構造物施工管理要領〔東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)〕表3-4-1 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格2種適合品

「ボンド E2420D」は、揺変性を有する可とう性エポキシ樹脂系接着剤です。圧入時の流動性および揺変性をあわせ持ち、ひび割れ内部への注入性に優れています。また、柔軟性を有していることから動きのあるひび割れの防水をも可能にした注入用補修材です。

JAIA-003900 F☆☆☆☆

### ■用途

注 入：動きのあるひび割れ防水用注入  
(アルカリ骨材反応抑制対策として)  
樹脂モルタル：耐衝撃樹脂モルタル用バインダー  
接 着：動きのある箇所の充てん接着

### ■特長

可とう性：可とう性を持ち、動きのあるひび割れの防水や新たなひび割れ発生の抑制にも効果があります。  
作業性：圧入時の流動性に優れ、ひび割れへの圧入性が良好です。また揺変性を有しているため、垂直間隙中でもタレが少なく、比較的大きなひび割れ、片面シールによるひび割れの注入補修が可能です。

### ■性状

項目	主 剤	硬 化 剤
主 成 分	エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン 変性脂肪族ポリアミン ポリアミドアミン
外 観	淡黄色半透明液体	黄褐色透明液体
混 合 比	主剤：硬化剤＝2：1（質量比）	
混 合 粘 度	12500±7500mPa・s（20℃）	
可 使 時 間	35±10分（20℃，500g）	
比 重	1.15±0.10	

※数値は規格値ではありません。

### ■技術データ

#### 1. JIS A 6024 〈建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂〉 注入エポキシ樹脂（軟質形）の品質

試験項目	試験条件	品 名	ボンド E2420D		
			品 質	実測値	
粘 度 (mPa・s)	標準条件A	23±2℃	5000～20000	5340	
チキソトロピックインデックス	標準条件A	23±2℃	5±1	4.1	
接着強さ A法 (MPa)	標準条件B	23±2℃	3.0以上	13.5	
	湿潤条件		1.5以上	3.5	
	乾湿繰返し条件		1.5以上	10.3	
引張特性 B法	引張強さ (MPa)	標準条件B	23±2℃	1.0以上	4.7
		低温条件C	5±1℃	1.0以上	18.6
		加熱劣化条件	80±3℃	1.0以上	15.6
	破壊時伸び (%)	標準条件B	23±2℃	50以上	106
		低温条件C	5±1℃	50以上	69
		加熱劣化条件	80±3℃	50以上	79
硬化収縮率 (%)	標準条件B	23±2℃	3以下	2.6	
加熱減量 A法	質量変化率 (%)	高温条件B	110±3℃	5以下	1.5
	体積変化率 (%)	高温条件B	110±3℃	5以下	0.2
注入エポキシ樹脂（軟質形）			中粘度形 (M) - 一般用 (R)		

2. 国土交通省総合技術開発プロジェクト

土木補修用エポキシ樹脂注入材(2種)品質規格と成績〔(財)日本塗料検査協会による試験結果〕

試験項目	試験方法	試験条件	試験結果	品質規格
可使用時間(分)	JIS K 6833-1994	20℃	60	30以上
粘度(チキトロビック値)	JIS K 6833-1994	20℃	3.4	4±1
硬化時間(時間)	ドライングレコーダ法	20℃	14	16以内
硬化収縮率(%)	JIS A 6024-1981	20℃で7日間養生	0.0	0.1以下
伸び率(%)	JIS K 7113-1995	20℃で7日間養生	97	50以上
モルタル付着強さ(N/mm <sup>2</sup> )	JIS A 6024-1981	20℃で7日間養生	11.4	6以上
付着力耐久性保存率(%)	JIS A 6024-1981 (30サイクル)	20℃で7日間養生	184	60以上

3. 構造物施工管理要領〔東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)〕 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格2種に基づく試験

試験項目	試験方法	成績	規格
可使用時間(min)	温度上昇法	47	30以上
収縮率(%)	JIS A 6024	2.7	3.0以下
伸び率(%)	JIS K 7113	88	50以上
モルタル付着強さ	乾燥面(N/mm <sup>2</sup> )	JIS A 6024	8
	湿潤面(N/mm <sup>2</sup> )	JIS A 6024	4

■使用方法

- 施工面は、ホコリや油などを取り除き乾燥させてください。
- 「ボンド E2420D」の主剤と硬化剤を2：1（質量比）の混合比で計量し、十分に混合攪拌して使用してください。
- 一度に混合する量は、可使用時間以内に使いきれの量にしてください。
- 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
- 施工後24時間以上の養生が必要です。養生にあたっては、過度の振動、衝撃、水分などを与えないように注意してください。
- 低温時は硬化が著しく遅くなります。原則として5℃以上の環境で使用してください。

■梱包容量

- ボンド E2420D：3kgセット(主剤：2kg、硬化剤：1kg) ……4セット入り／1ケース

■警告

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

■注意事項

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

①本来の用途以外には使用しない。②作業場所は十分に換気する。③眼に入ったり皮フにふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。④取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。⑤異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。⑥廃液は法令に従って処理すること。

- 保管条件：直射日光を避け気温5～35℃、湿度45～85%の場所で保管する。
- 使用後密封。
- 使用温度：5℃以上。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いいたします。(記載の性状等は2016年5月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社

<http://www.bond.co.jp/>

大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル) TEL06(6228)2961  
東京本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) TEL03(5259)5737

名古屋支店 TEL052(217)8624 札幌支店 TEL011(731)0351 高崎営業所 TEL027(324)3002 広島営業所 TEL082(507)1911  
福岡支店 TEL092(551)1764 仙台営業所 TEL022(211)5031 静岡営業所 TEL054(654)2552 高松営業所 TEL087(835)2020  
横浜支店 TEL045(514)2450 栃木営業所 TEL0285(43)1511 金沢営業所 TEL076(223)1565 沖縄営業所 TEL098(884)7521

EテG30-10

**E2420D**

2002.10. 3000(T)61-FD  
2015.12. (T) -SK  
2016. 5. (T) -SK